



第136号
 2020年8月5日
 編集・発行所
 NPO法人大阪港あゆみ福祉会
 生活介護 あゆみ作業所
 短期入所ショートステイあゆみ
 〒552-0021
 大阪市港区築港3-10-18
 TEL/FAX 06-6572-0714
 osakakou-ayumi@tuba.ocn.ne.jp
 http://osakakou-ayumi.net/

彩り鮮やか季節の制作★

楽しみ見つけよう



新型コロナウイルス感染症の影響で、行事の中止が相次ぐ中、当初は作業所周辺に人の気配が無くなった事もあって屋外でウォーキングを楽しむ事などができず、現在は屋内での取り組みで制作が中心となっています。

4月はお花見ができず、貼りで作業所内に桜が満開になりました。デザイン・色紙をちぎる・貼るといった担当に分かれて見事な桜を咲かせてくれました。

5月は鯉のぼりです。3密の意識を高めるとともに、作業時のテーブルの班ごとに取り組む事が日常となってきました。

6月は梅雨のイメージで紫陽花とカタツムリです。紙皿を土台に使用し個々に個性的な作品に仕上がっています。

7月は七夕の壁飾りの短冊に願い事を書きました。コロナ禍における願いも目立ったようです。

行事の再開については先行きが不透明な状態が続くと思われ、今後も作業所内の取り組みが充実するように、職員間でアイデアを出し合っていきたいと思えます。

(小谷)

ウィズコロナの時代に

今年、年明け早々、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、1月22日に大阪市中央体育館で開催された「ポータルネット交流運動会」を最後に、イベント、会議・研修が中止となりました。その後、学校一斉休校や緊急事態宣言の発令など私たちが経験したことが無い非常事態に直面し、今また、感染の拡大が憂慮され、不安な気持ちがぬぐわれません。法人として、各種専門家が発表する科学的・法的根拠に基づく確かな情報から学び、国や自治体が表示折々の通知を迅速で丁寧な心掛け、利用者・家族・職員に情報開示してまいります。そして、「社会福祉施設として、感染拡大防止対策を徹底し、事業を継続する。」公の基本方針を遵守しております。大変な中で、利用者・ご家族の皆様には、利用の自粛に伴う居宅支援電話等の対応にご同意頂き、感謝申し上げます。また、感染リスクの心配を抱えながら勤務を続けてくれている職員の皆さん、ありがとうございます。

このウイルスは確実に市中に存在するため、ワクチンや治療薬が広く普及するまでは、3密を避け、人と人の接触機会を減らし、毎日の体温測定・健康チェック、こまめな手洗い・消毒・換気をはじめ「新しい生活様式」による『ウイルスとの共存』の模索が始まったと言えるのではないのでしょうか。

現在、感染拡大防止対策のため、物置を改装し利用者ルームを拡大する等、職員間でのコミュニケーションを大切に、適宜検証を行い、様々な対策を講じて、日課に取り組んでおります。

コロナ禍にある現状を鑑み、従来通りの行事開催は、当面厳しい見通しですが、皆さんの健康と安全の確保を最優先に検討し、イベントごとに、必要な時期までに開催又は中止等の判断をお知らせ致します。

充実した日常の支援を土台に、施設運営の新しい様式を構築していくにあたって、3点の指針を先の定期総会(書面表決)にて議決致しました。

- ① 先述の通り、3密回避など感染拡大防止対策の徹底継続により、命と健康を守ります。
 - ② 働き方を創意工夫して、長時間労働等を是正し、暮らしと雇用を守ります。
 - ③ リスクマネジメントによる危険回避で、安全安心な施設運営を目指します。
- 介護事故等のリスクを正しく分析・評価した上で、マニュアルは適宜更新し、業務手順や事故発生時の適切な対応方法を共有して、実践します。利用者のみならず、職員の心身を守り、施設を守る事にも繋がります。
- ウィズコロナの時代は、これまで以上に、多様な価値観を受け入れ、尊重する事の大切さを教えてくれているように感じます。大切な人への思いやりと同様に、自分にもダメ出しをせず、思いやりを向ける「セルフ・コンパッション」を意識して、一日の中でたとえ5分でも静かに自分と向き合う時間を持つことを大事にしています。(源野)

動画でダンスレッスン

毎年ダンスを教えてもらっている坂之上先生から5月の初めに動画を送っていただきました。コロナの影響で3月の福祉の広場でのラストステージもできず、その後、新年度の新しい曲もできないままの時だったので、とても元氣になれました。



曲はみんなが大好きな「明日があるさ♪」で椅子に座ってできる単体操の動画でした。いつものように、みんなが集まってすることはできないので、職員に動画を送り、それぞれの机のグループで体操を始めてみました。馴染みのある曲と簡単な動きで、すぐにできる人も多く「またやろう」という声も聞かれました。コロナのストレス解消のためにも、適度な運動は引き続き日課に入れていきたいと思えます。先生からは「第2弾もよければありますよ」と言ってもらっています。次はどんな曲でしょう、楽しみです。(上田)



ショートステイあゆみNOW

年始より複数の火災通報機の誤通報により、他のなかま、保護者、特に地域の方に迷惑、ご心配をおかけしてしまい、申し訳ございませんでした。消防署や通報機を設置していた業者さんにも複数回相談させていただきました。現在ソフト面とハード面の対策を打っている状態です。今後も地域の方にも安心していただける施設作りに精進してまいります。

また、連携している施設から来られる際は出発前に検温をお願いしております。

施設のご案内や契約時に「利用当日の体調不良時についての対応」が記載等されており、もし体調が悪い場合は遠慮なくお申し付けください。当施設ではキャンセル料が発生しない形で運営しております。(嵯川内)

今年に入ってから、新型コロナウイルス関連のニュースが多くを占め、行政からも多くの情報を頂いております。当施設としては、これまでも洗面所の消毒液設置、インフルエンザやアレルギーなどで空調対策(空気清浄・湿度管理・除菌)は基本的対策として行ってきましたが、新年以降は、入室前のアルコール消毒液設置や定期的な室内の熱消毒など、対策を強化してまいります。



人事往来

■3月10日付 採用

志水 弘子 生活支援員

(あゆみ作業所)

入職から、5カ月近くが経りました。コロナで大変な中、まだ仲間の皆さん全員にお会い出来ておりませんが、仲間の皆さんと信頼関係を築きながら、安心して笑顔で「あゆみ」で過ごして頂ける様、思いを受け止めて良い支援に繋げられる様に努めて参りたいと思います。

■4月3日付 退職

吉本 穂代 生活支援員

(あゆみ作業所)

障がい者施設で働くことが初めてで右も左もわからない状態でしたが、いつも優しくお声をかけてくださりありがとうございました。長いようで短かったですが、あゆみで学んだことや皆様から頂いた温かい言葉は忘れずに、これからも頑張りたいと思います。約3年間お世話になりました。

■3月20日付 退職

石井 崇 生活支援補助員

(あゆみ作業所)

微力ながら、あゆみが必要とすることでしたら、ボランティアアという形でも、これからは「あゆみ応援団」の一人としてお世話になりたいと強く望んでおります。ようやく体調が安定してまいりましたので、私でも間に合うことがございましたら、遠慮なくご連絡ください。

オンライン研修

令和2年7月1日(水)、7月6日(月)の2日間の日程で相談支援従事者初任者研修をオンラインで受講しました。オンライン、リモート等カタカナ表記が最近は何に多いですが、今回の研修は「あゆみ作業所のパソコンで動画視聴しながらの研修」でした。媒体に関しては皆さまご存じのみ閲覧できる非公開の動画を特別に視聴し、レポートを提出する形式での受講でした。

これだけ便利な世の中になっ
ているんだということを改めて
感じたので、またこういう形式
での受講には、個人的には賛成
したいと思っています。

あゆみ作業所の面談室にて、昼食休憩を挟みますが6〜7時間も動画を視聴することがこんなに辛くとは思わなかったです。プライベートで、ネコの動画を観るのですが、勝手が違い過ぎました(笑)

しかしながら、遠方の研修会場への移動や空間の密や距離等、今は当たり前の新生活様式として配慮しなければならぬことがないので、目が疲れること以外はメリットを感じましたし、時代に合った方法なのかなとも感じました。

あとはこの疲れ目に対して、少しだけいいお値段の目薬を用意して、次の機会に臨もうと思
います。新鮮で斬新な2日間の
研修でした。(井川)



☆ 短冊に願いたい事 ☆

- ★ 健康でいられますように (Kaw.S)
- ☆ 早く旅行に行けますように (Y.M)
- ★ こけないように、けがをしな
いようにお願いします (Y.T)
- ☆ 楽しくあゆみに来られますよ
うに (N.M)
- ★ 少しでも減量できますように (S.T)
- ★ 今年の夏も、健康で乗り切れ
ますように (O.K)
- ★ これからも笑顔だけが、元
気であゆみでいられますように (K.O.S)
- ☆ いつも素直になりますように (T.Y)
- ☆ おいしいものが食べられます
ように (Kan.S)
- ☆ 健康で過ごせますように (Tag.K)
- ★ 長居のスポーツセンターに
行けますように (W.T)
- ☆ 大好きなお母さんと、仲良
く
します (O.Y)
- ☆ ナイスバディをめざします (M.Y)
- ★ あゆみで楽しく過ごせますよ
うに (Take.K)
- ★ マクドナルドに、行けますよ
うに (K.T)
- ☆ 甲子園に、高校野球が戻りま
すように (M.M)
- ★ 職員と仲間が、コロナにかか
らないように頑張ってください (I.S.Y)
- ★ 特急ぐしおに乗りたい (I.b.Y)
- ★ 世界の人たち 卒業おめでと
うございます。コロナウイルス
の影響で、子どもが学校に行け
ないの、行けるようにな
りますように (N.H)
- ★ お家のお手伝い、がんばって
ます (D.T)
- ★ 元気で作業所に行けますよう
に (Taka.K)



大阪港あゆみ福祉会を応援する会

への入会・更新と応援募金のお願

NPO法人大阪港あゆみ福祉会は、あゆみ作業所(日中支援の生活介護事業)と、ショートステイあゆみ(夜間支援の短期入所事業)を両輪として連携し、障がいのある人たちが住み慣れた地域で安心して働き・暮らし・社会参加できるよう、しっかりとサポートする法人として日々励んでおります。今後ともご支援宜しくお願い申し上げます。

ご入会・ご更新並びに応援募金にご協力賜りました皆様には「あゆみタイムズ」をお届けし、法人各事業所の近況や障がい者福祉の情報などをお知らせ致します。

【年会費】
個人：2,000円(1口)より
団体：5,000円(1口)より
【郵便振替口座】
口座番号：00970-8-223282
加入者名：あゆみ作業所を応援する会
* 応援募金も同様に上記をご利用下さい

【夏季休業日】
あゆみ作業所 8/14(金)~8/16(日)
ショートステイあゆみ
8/11(火)~8/16(日)

編集後記

◆年始よりコロナ禍で早8月。各地で豪雨災害も起こっています。マスク、うがい、消毒の毎日。暑さが加わり大変ですが、6月より学校も再開し、高校へ進学した息子も、初めての学期末テストを終えて、学生生活を楽しんでる様子。その姿に私自身も力をもらい『変化に、恐れず、少しの無理を楽しみながら、ドキドキを感じて暮らしていこう!』と思います。視点を變えて、皆さんも日々の中にドキドキを探しながら生活してみれば、如何でしょうか。(白井)

◆コロナウイルス発生から半年以上が経過。終息の兆しもないが、なんとか感染せずにこままできている。昨今の感染拡大が心配だ。消毒・ソーシャルディスタンスを守っていれば感染は防げる。逆に守っていなければ、あつという間に感染してしまつ。ワクチン・治療薬が確立されるまでは感染するわけにはいかない。2・3年の辛抱と耐えるしかない。今のうちにやりたいことを考えよう。そのために今がある。楽しいことだけを考えて生きています。(小浜)